



# マウイ島火災リカバリー

灰やがれきを有する地域でのソイルタック® 土壌安定剤の使用に  
関して』よく寄せられる質問

2023年11月1日

マウイ島は私たちに多くの恩恵をもたらしてくれました。  
その感謝の気持ちを込めて、今、私たちは支援することを誇りに思います。

マウイ島で山火事の影響を受けた土地の灰やがれきは、アスベスト、鉛、ヒ素のような有害な汚染物質を含んでいる可能性があるため、野生生物、海洋生物、人々の健康に影響を与える恐れがあります。また、灰やがれきは、風、雨、再飛来物、フェーズ2のがれき撤去時に、灰が拡散する可能性があります。

## 土壌安定剤の使用決定を下したのは誰ですか？

マウイ・カウンティは、ハワイ州保健局（DOH）、連邦緊急事態管理庁（FEMA）、米国陸軍工兵隊（USACE）および米国環境保護庁（EPA）の見解を基に、山火事の被害を受けた地区の灰と粉塵を抑制するための土壌安定剤の使用を承認しました。

EPAは、2023年9月下旬からクラでの土壌安定剤の散布を開始しました。マウイ市長の承認後、EPAは10月中旬からラハイナでソイルタックの散布を開始しました。

## 灰やがれきが人体に及ぼす影響とは？

灰やがれきには、アスベスト、鉛、ヒ素などの有害な汚染物質が含まれている可能性があります。灰に近づく際には推奨される個人防護具（PPE）を着用することで、これらの健康への悪影響の可能性を低減することができます。

- 灰や瓦礫に含まれる粒子は非常に細かいため、人の気道に入り込み、咳や鼻炎、息切れ、アレルギー反応、喘息症状を悪化させるなどの短期的な症状を引き起こします。

- また、灰はpH値が高く、目や皮膚に炎症を起こすこともあります。
- 灰や瓦礫には、アスベスト、鉛、ヒ素などの有害な汚染物質が含まれていることが知られています。これらの汚染物質に長期間さらされると、心臓病、脳卒中、肺がん、呼吸器系の病気など、健康に悪影響を及ぼす可能性があります。

灰が人体に及ぼす影響についての詳細は、こちらのサイトをご覧ください。

[health.hawaii.gov/mauiwildfires/](http://health.hawaii.gov/mauiwildfires/)

## 土壌安定剤を使用する利点は何ですか？

- 土壌安定剤を使用することで、人々が灰を吸い込んだり、体内に取り込んだりする可能性を減らせます。
- 灰がさらに拡散するのを防ぐ効果もあります。
- 土壌安定剤の使用は、流出した灰が海洋に到達して、サンゴ礁や沿岸の海洋環境に害を及ぼすリスクを減らします。

## 土壌安定剤はどこに散布されるのですか？

- EPAチームは、灰の広がっている地域を細かく区分けして土壌安定剤を散布する予定です（文化的意義のある地域を除きます）。灰は、主要な汚染源であると考えられていて、管理が必要です。土壌安定剤（ソイルタック）は、USACEが第2段階の作業中に瓦礫と一緒に除去します。

## ソイルタックを塗布する手順について教えてください？

散布前に、EPAチームと文化監視員は、野生生物や猫の餌場、その他の慎重を要するものが散布の影響を受けないよう、区画を綿密に検査して確認します。

土壌安定剤は、旧跡・史跡、文化的な領域・文化的モニタリングによって事前に把握・指摘された場所、加えて『フラグ』が立てられている場所には**散布されません**。

- 文化モニターによって文化的意義のあるものであることが確認された場合、スタッフはその周辺のみで作業を行い、さらに次の段階に向けてさらなる調査を行います。
- **散布されない**文化的・歴史的建造物の例としては、以下のようなものがあげられます。
  - 埋葬地
  - 歴史的建造物の壁
  - 寺院の鐘、ワイオラ教会、パイオニア・ミル社、ラハイナ・ストアなど

- ボールドウィンハウス、ウォヒン、シンゴンミッションにある遺品や先祖代々の遺灰の貴重な收藏品。

## 土壌安定剤で処理した後の灰や がれきは、どのように見えるのですか？

- ソイルタック®は乾くと透明になります。乾燥後は無毒化するため、粉塵や 土壌汚染防止によく使用されます。
- 土壌安定剤は透明になるため、米国陸軍工兵隊は、第2段階での灰や瓦礫の撤去作業中にその下に何かあるのかを確認できますし、住民が自分の所有物を見たり回収したりする邪魔にもなりません。

## 土壌安定剤を散布した後、私有地を分別判断することが可能ですか？

- はい。所有地を検索する人にとって、透明なコーティングの下を簡単に見ることができ、もし必要であれば、灰をふるい分けることができます。
- EPAは、当薬剤が完全に効果を発揮するためにも、散布してから24時間以上経ってから、がれきを分別することを市民の皆さまに要請します。尚、EPAは施用時間を示すサイン標識を各該当箇所に掲示する予定です。

## もし土壌安定剤が破損・損傷してしまったら？再施工は可能ですか？

私たちは（散布後に）重大な障害が発生した場合、再散布の必要性が生じることも想定しています。しかし、私たちの最初の目的は、灰の広がるすべての場所に土壌安定剤を散布することです。詳細については、ホットラインまでお問い合わせください： **(808) 539-0555**。

## 土壌安定剤の効果はどのくらい持続しますか？

土壌安定剤は、そのままの状態を確保できるのであれば、4～6ヵ月間効果が持続します。

## 土壌安定剤はどのくらいの期間、敷地に残るのですか？また、撤去はいつ行われるのですか？

土壌安定剤は、灰を永久的に制御することを目的としているものではありません。被災者がそれぞれの敷地を訪れたのちに、米陸軍工兵隊がフェーズ2において、灰やがれき、土壌安定剤を撤去する予定です。

土地所有者や住民は土壌安定剤の散布を拒否することができますか？

住民は土壌安定剤の散布を**拒否することはできません**。ラハイナの**すべての土地**に土壌安定剤を散布することは、市民の健康と不安定な沿岸および海洋生態系を守るという大きな目的があるからです。

自宅から回収したものに付着したソイルタック®を自分で取り除くことは可能でしょうか？

はい可能です。流し続けたお湯であらい流す。または蒸気をあてた後、柔らかい布で表面を拭いてください。ソイルタック®は取り除く際も無害なままです。

上記の用途に関する詳細は、こちらをご覧ください。 [soilworks.com/reference-library](https://soilworks.com/reference-library)

マウイ島山火事へのEPAの支援に関する詳細は、こちらをご参照ください。 [epa.gov/maui-wildfires](https://epa.gov/maui-wildfires)

**EPA**の活動に関する詳細は、下記にお問い合わせください。

メール: [R9Wildfiresinfo@epa.gov](mailto:R9Wildfiresinfo@epa.gov)

電話: (808)-539-0555

ウェブサイト: [epa.gov/maui-wildfires](https://epa.gov/maui-wildfires)

[facebook.com/EPAregion9](https://facebook.com/EPAregion9)

[twitter.com/EPAregion9](https://twitter.com/EPAregion9)

[instagram.com/epagov](https://instagram.com/epagov) または

[mauicounty.gov](https://mauicounty.gov) か [mauinuistrong.info](https://mauinuistrong.info)